

リハビリテーション科学部理学療法学科カリキュラムツリー (2019年度以降入学生適用)

北海道医療大学 三方針

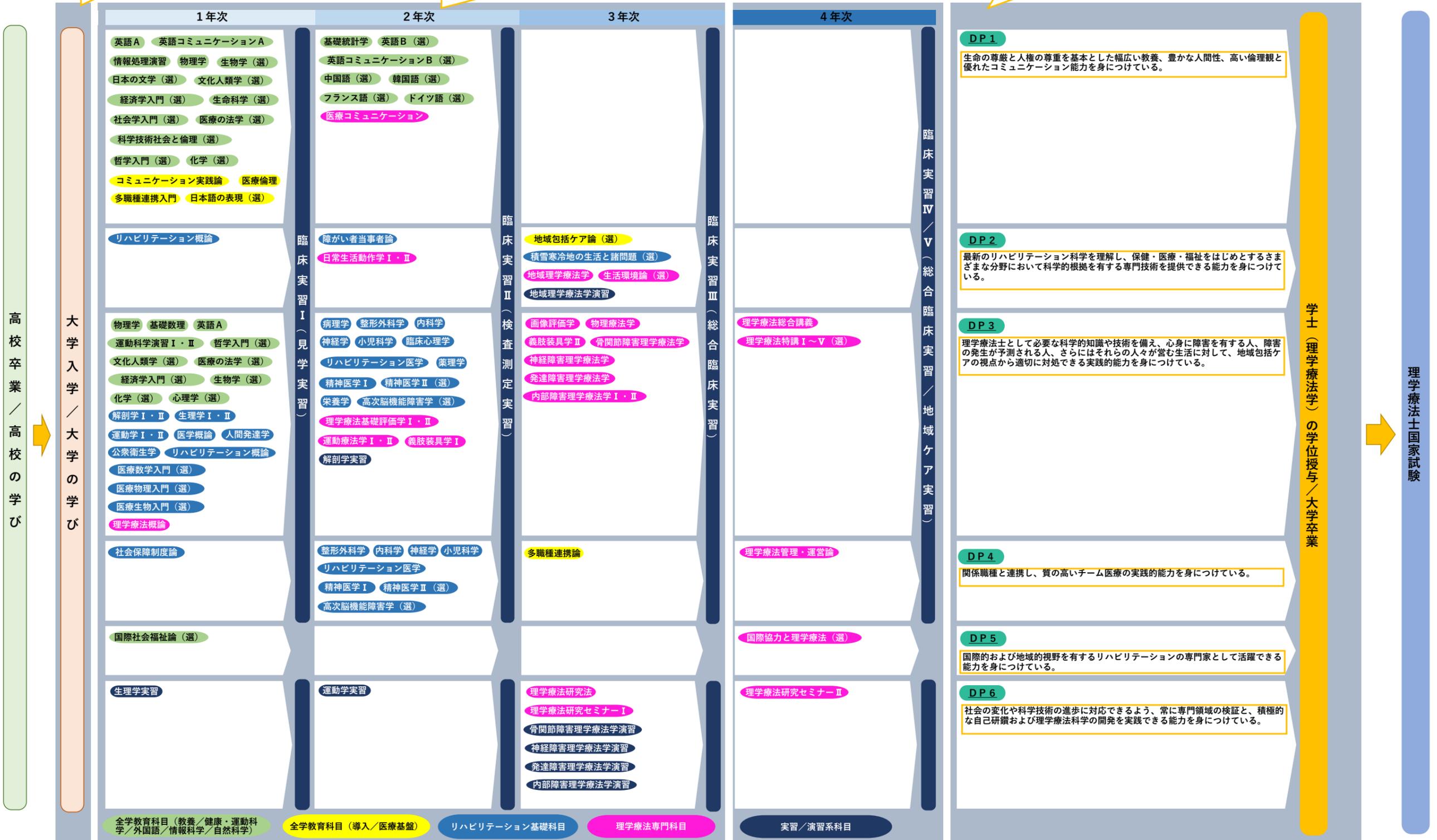
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

に基づき、入学から学位授与（卒業）までの『学びの過程』と、その『学びと仕事（理学療法士）への繋がり』を表に示しています。

入学者受け入れの方針
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

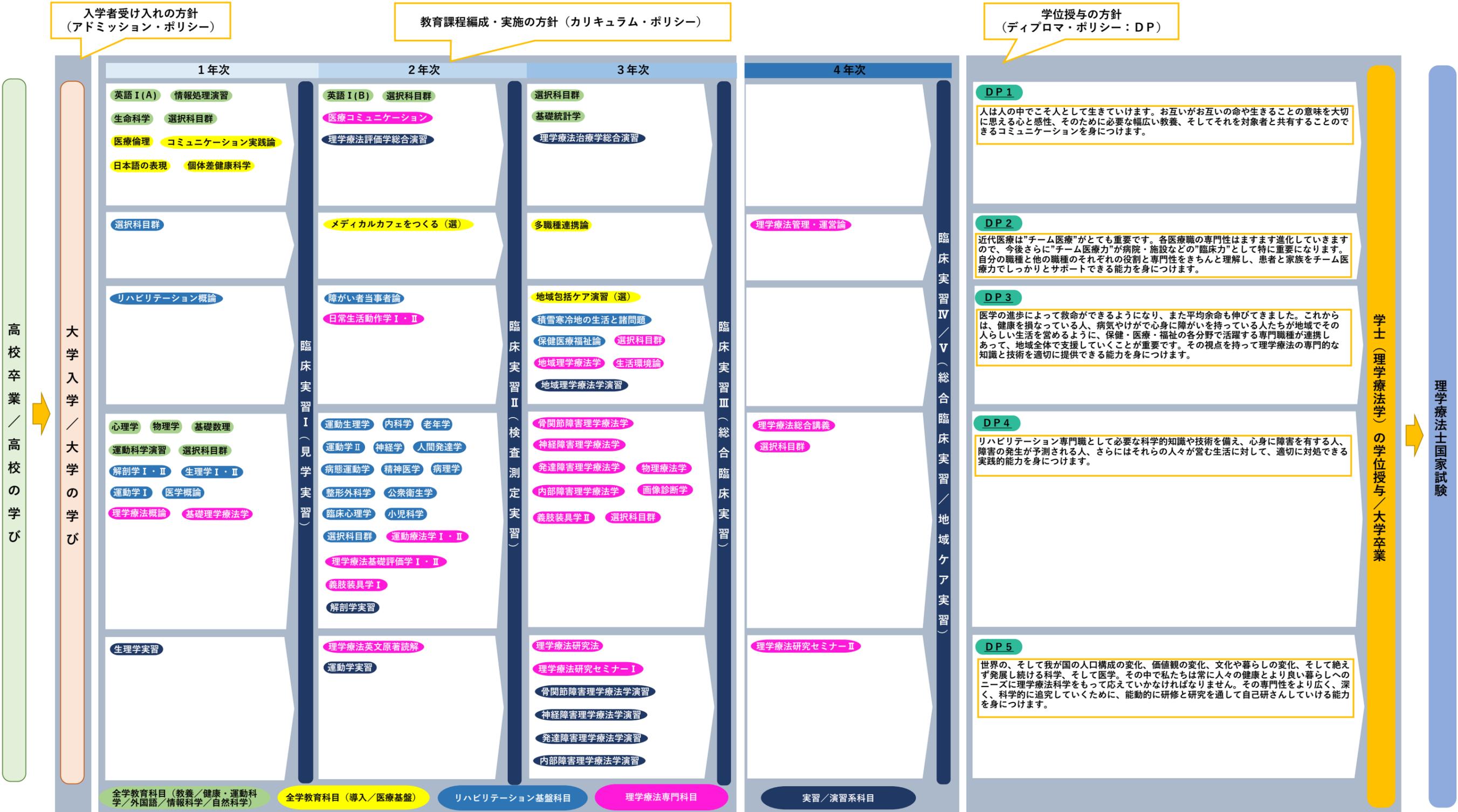
学位授与の方針
(ディプロマ・ポリシー: DP)



リハビリテーション科学部理学療法学科カリキュラムツリー (2018年度以前入学生適用)

北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) } に基づき、入学から学位授与 (卒業) までの『学びの過程』と、その『学びと仕事 (理学療法士) への学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー) } 繋がり』を表に示しています。



リハビリテーション科学部作業療法学科カリキュラムツリー (2019年度以降入学生適用)

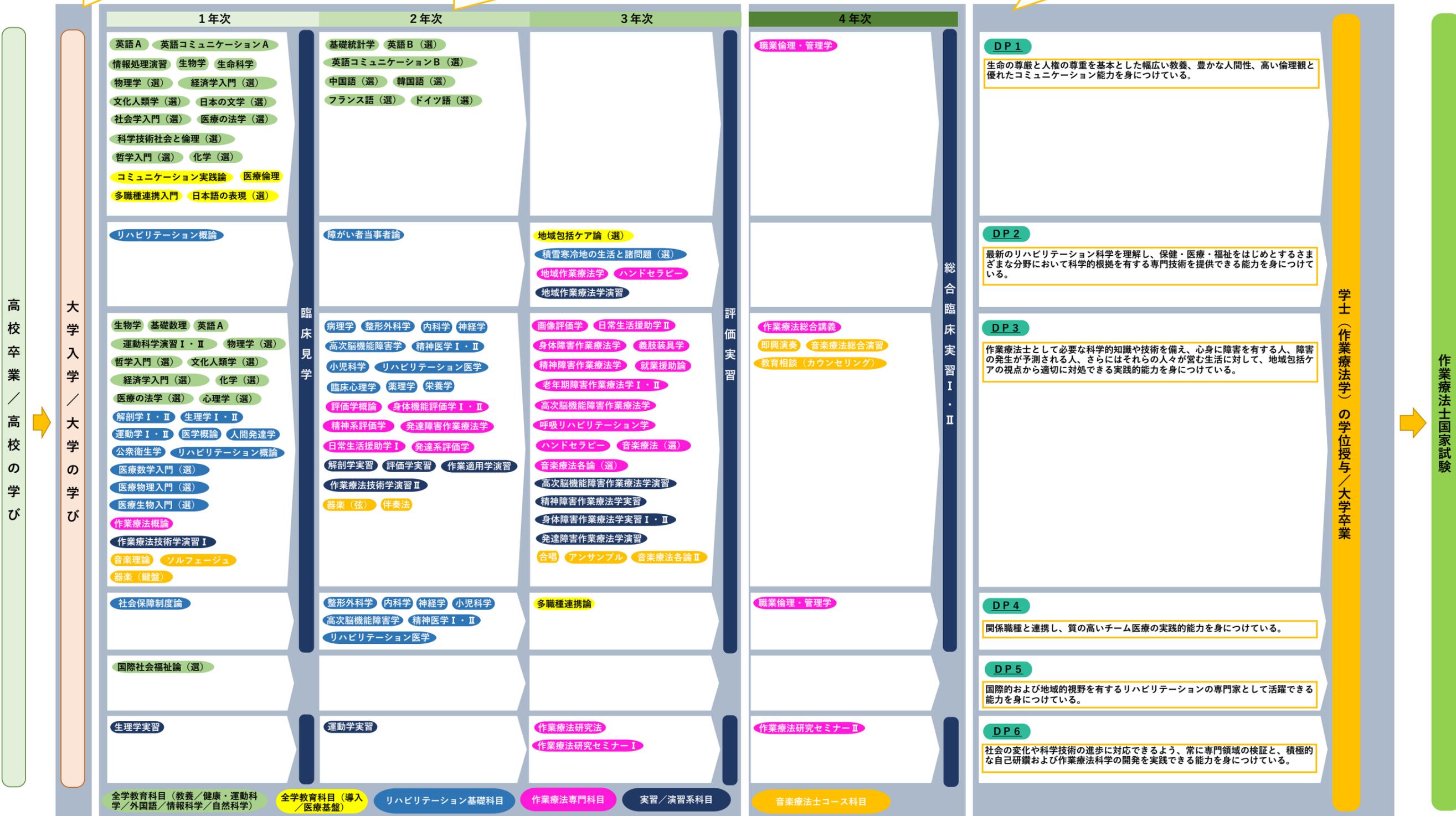
北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) } に基づき、入学から学位授与 (卒業) までの『学び
教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー) } の過程』と、その『学びと仕事 (作業療法士) への
学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー) } の繋がり』を表に示しています。

入学者受け入れの方針
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

学位授与の方針
(ディプロマ・ポリシー: DP)

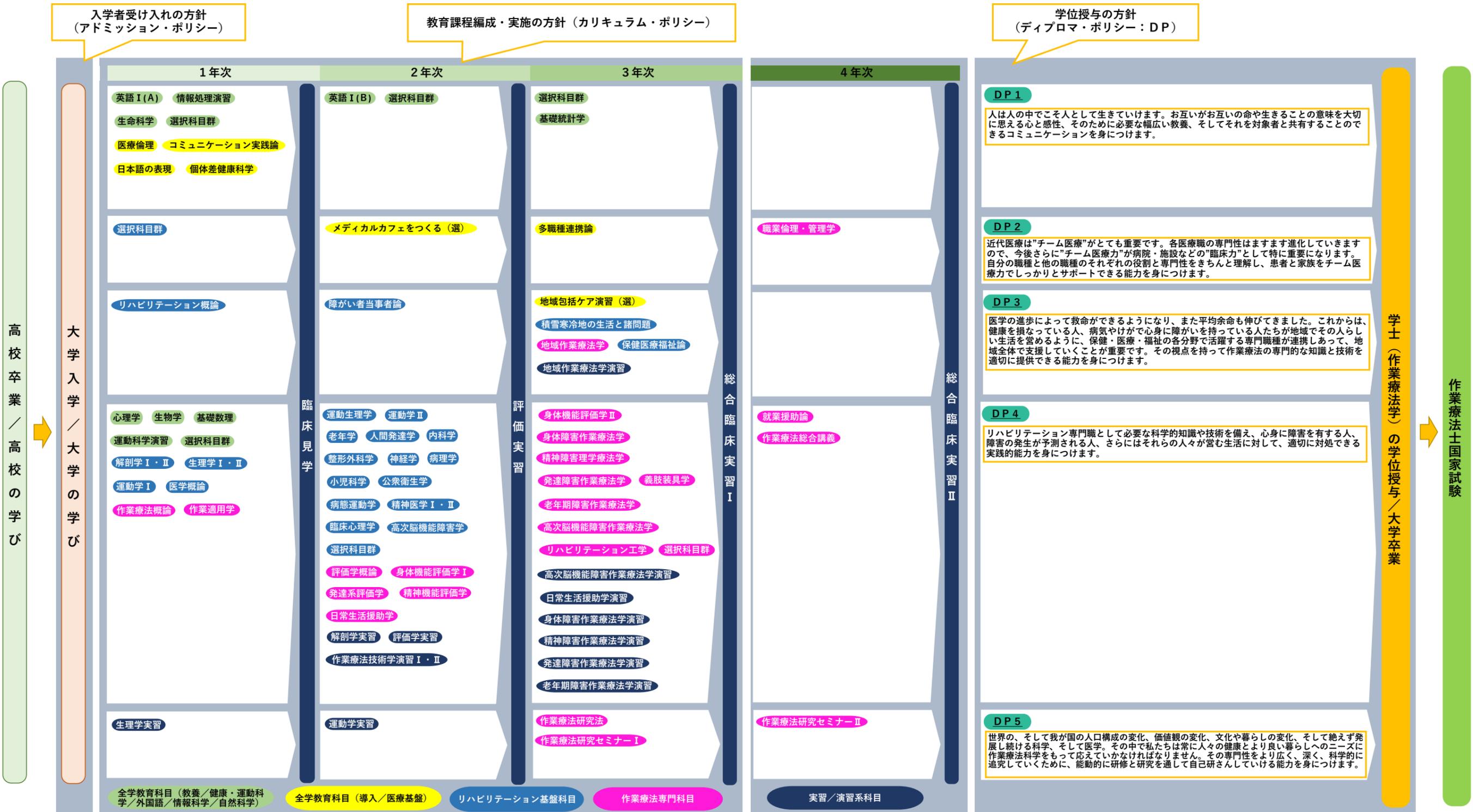


リハビリテーション科学部作業療法学科カリキュラムツリー (2018年度以前入学者適用)

北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

に基づき、入学から学位授与（卒業）までの『学びの過程』と、その『学びと仕事（作業療法士）への繋がり』を表に示しています。



リハビリテーション学部言語聴覚療法学科カリキュラムツリー (2019年度以降入学生適用)

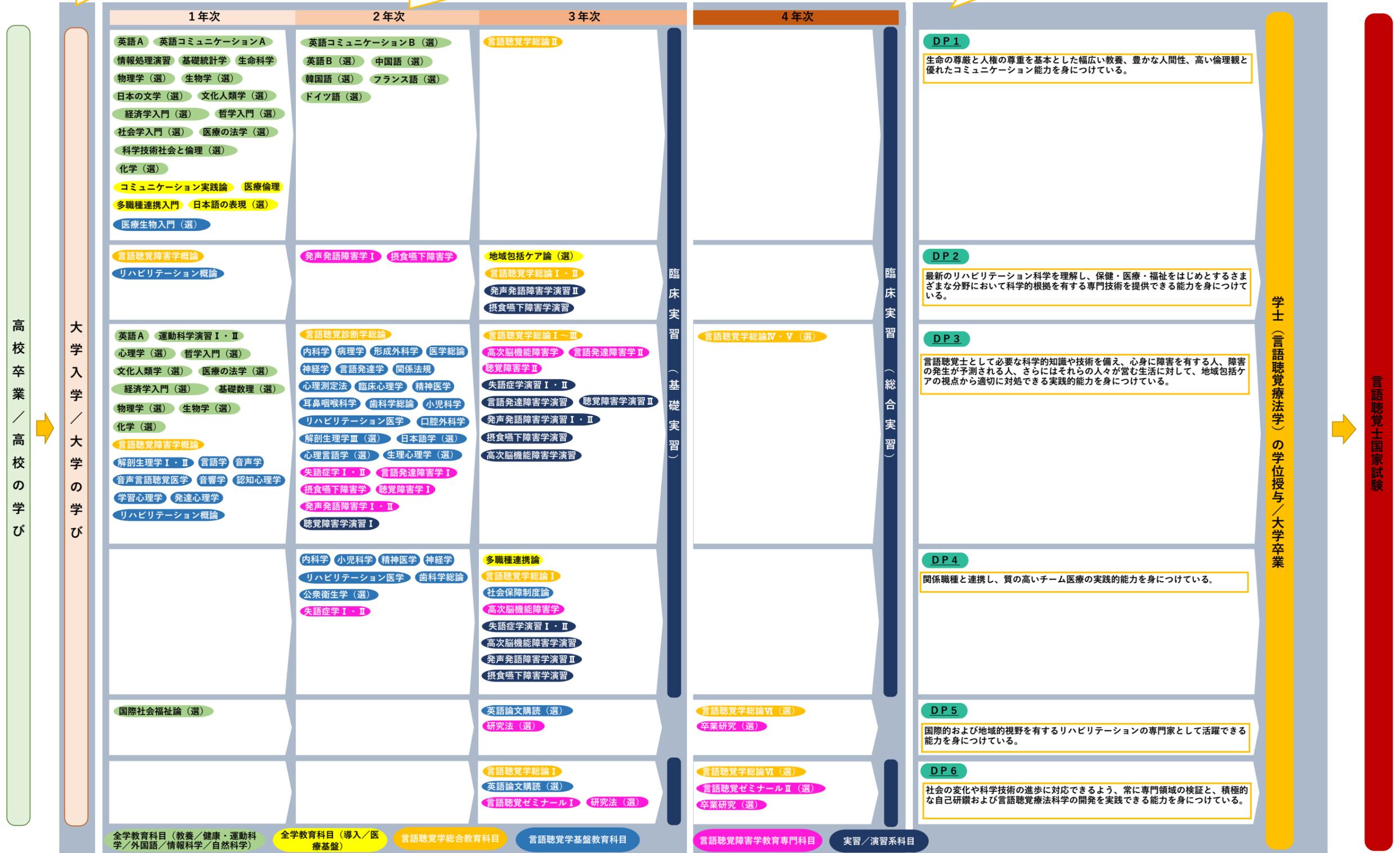
北海道医療大学 三方針

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) } に基づき、入学から学位授与 (卒業) までの『学び
教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー) } の過程』と、その『学びと仕事 (言語聴覚士) への
学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー) } を表に示しています。

入学者受入れの方針
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

学位授与の方針
(ディプロマ・ポリシー: DP)



高校卒業 / 高校の学び

大学入学 / 大学の学び

学士 (言語聴覚療法学) の学位授与 / 大学卒業

言語聴覚士国家試験

リハビリテーション科学部言語聴覚療法学科カリキュラムツリー (2018年度以前入学者適用)

北海道医療大学 三方針

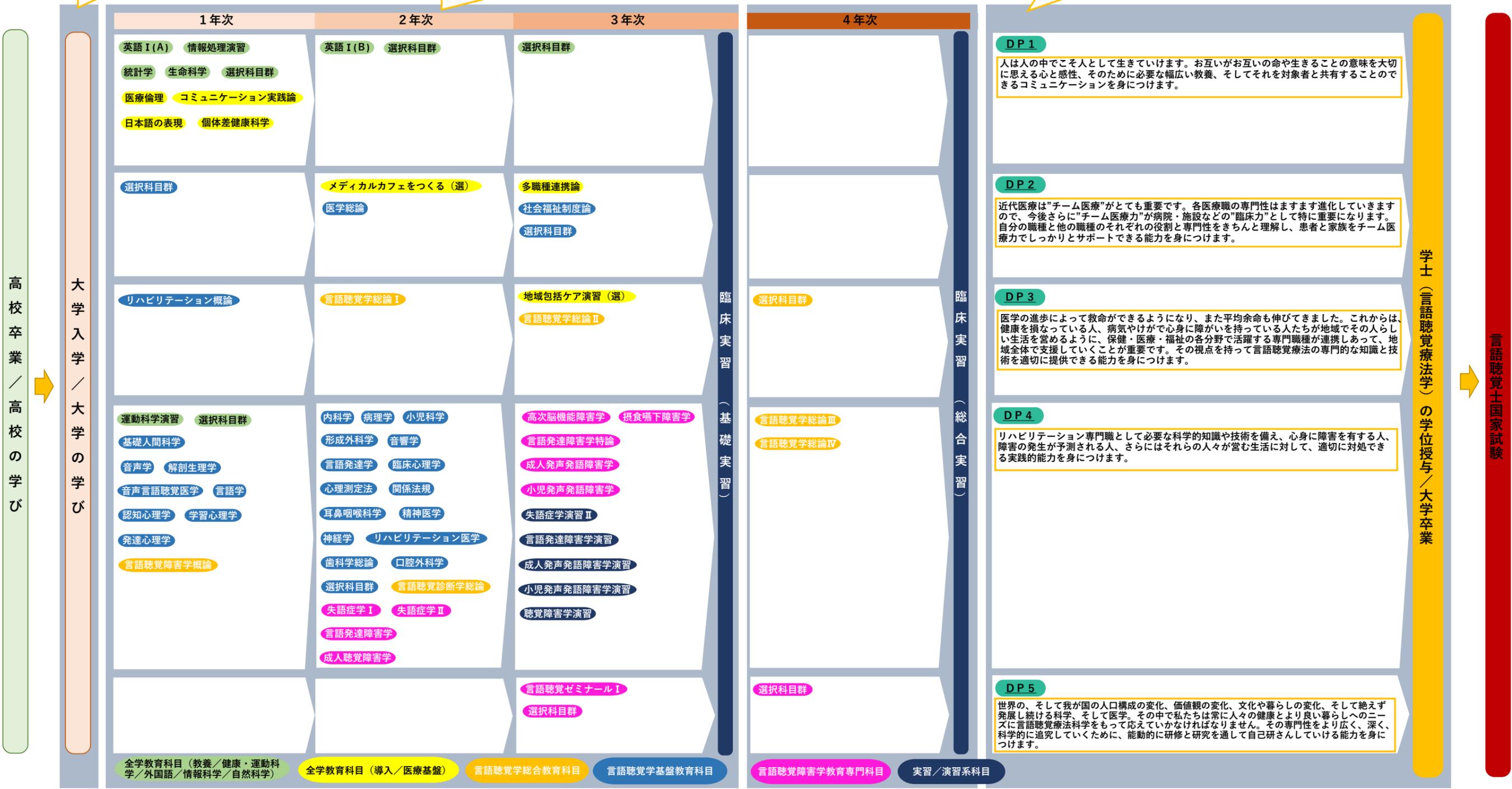
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）
学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

に基づき、入学から学位授与（卒業）までの『学びの過程』と、その『学びと仕事（言語聴覚士）への繋がり』を表に示しています。

入学者受入れの方針
(アドミッション・ポリシー)

教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

学位授与の方針
(ディプロマ・ポリシー：DP)



DP 1
人は人の中でこそ人として生きていけます。お互いがお互いの命や生きることの意味を大切に思える心と感性、そのために必要な幅広い教養、そしてそれを対象者と共有することのできるコミュニケーションを身につけます。

DP 2
近代医療は"チーム医療"がとても重要です。各医療職の専門性はますます進化していきますので、今後さらに"チーム医療力"が病院・施設などの"臨床力"として特に重要になります。自分の職種と他の職種のそれぞれの役割と専門性をきちんと理解し、患者と家族をチーム医療力でしっかりとサポートできる能力を身につけます。

DP 3
医学の進歩によって救命ができるようになり、また平均余命も伸びてきました。これからは、健康を損なっている人、病気やけがで心身に障がいを持っている人たちが地域でその人らしい生活を営めるように、保健・医療・福祉の各分野で活躍する専門職種が連携しあって、地域全体で支援していくことが重要です。その視点を持って言語聴覚療法の専門的な知識と技術を適切に提供できる能力を身につけます。

DP 4
リハビリテーション専門職として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、適切に対処できる実践的能力を身につけます。

DP 5
世界の、そして我が国の人口構成の変化、価値観の変化、文化や暮らしの変化、そして絶えず発展し続ける科学、そして医学。その中で私たちは常に人々の健康とより良い暮らしへのニーズに言語聴覚療法科学をもって応えていかなければなりません。その専門性をより広く、深く、科学的に追究していくために、能動的に研修と研究を通して自己研さんしている能力を身につけます。

高校卒業 / 高校の学び

大学入学 / 大学の学び

学士(言語聴覚療法学)の学位授与 / 大学卒業

言語聴覚士国家試験